



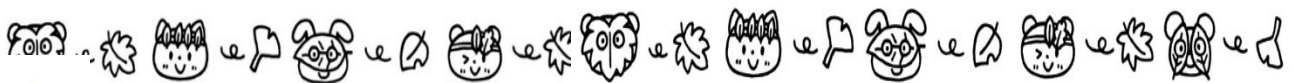
くまぐみだより



2025年12月
尚徳福祉会坂戸保育園

今年も残りわずかとなり、肌寒さが一段と増してきました。園庭に行くと、子どもたちはすぐにおにごっこのおにきめを歌い始めています。たくさん走って肩で息をしながら元気いっぱいに遊んでいます。手洗い指導のあとは指の間などもしっかりと洗おうと意識してきれいにしています。

年末年始はお体に気を付け、良いお年をお過ごしください。



ラキュー教室の後は

ラキュー博士と遊んでからより身近になりました。これを作る！と決めてから説明書を見たり友だちの作品を参考にしたりしながら工夫して組み立てています。恐竜やキノコ型などのドールハウス、動物などより複雑になってきました。完成するまであきらめない姿勢や、こうしたらカッコいい、と自分のアイデアを足し自分だけの作品を作るようになりました。



トンネル掘り

トンネル掘りが大好きな子どもたち。ここから掘ろうよ、こっちとつなげよう、と友だちと声を掛け合いながら作っています。崩れそうになると水を混ぜて固めたり、周りの砂を抑えたりと砂の特性を知り作っています。掘る子、泥団子で飾る子、手直しする子と自然と役割分担をして作り上げていく様子に友だちとのつながりの深まりを感じます。



おにごっこ

片足を出しておに決め歌で決まったら始まり。おにになると大変です。走るのが速くなった友だちをタッチするのは簡単ではありません。おまけにバリアをする子もいます。ですが、友だちの動きを見て素早く走ったり、方向を変えたりして駆け引きを楽しんでいます。肩で大きく息をしながらも、もうひと踏ん張りする姿に体力が付いてきたなあと感じています。



なかよし発表会では友だちと気持ちを合わせ最後まで一生懸命な姿が頼もしく感じられました。ご参観いただきありがとうございました。